

構造的な板書

単元名, 題材名を明記する。

単元名

めあてにつながる事象等の提示

つかむ

子どもの発言でめあて設定

めあて

赤線で囲む。

見通す

自己解決の具体例
活動の方法, 手順等を明記する。

考える

各考えを発表する。

【Aの考え】

絵で

【Bの考え】

半具体物で

【Cの考え】

式で

【Dの考え】

筆算で

適用問題, ポストテスト問題,
チャレンジ問題等を明記する。

深める

共通点, 相違点等に注目
させながらよりよい解決方
法を導き出す。

まとめ

青色or黄色線で囲む。

めあての答えになる部分を明記